

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年7月18日 No.36

全校集会

おはようございます。早いもので、新しい学年になって四か月が経ちましたね。この四か月、みなさんが本当によくがんばってくれたので先生はとても嬉しかったです。今日は、夏休みの生活についてのお話は生活指導の竹本先生にお任せし、先生からは学年ごとに感じたことをお話ししたいと思います。

まず、よしのめのみなさん。いつもすてきなあいさつができます。そして、学校に来たらみんなすぐに連絡帳を書いています。決まったことをきちんきちんとやっています。そして、上級生は下級生に優しく接しています。きっと今の下級生も上級生になったときに今の上級生のようにみんなにやさしく接してくれるのでしょうね。お友達の話の聴き方や、自分の話し方も上手になりました。友達や先生の方に身体を向けて聴く姿、本当に素晴らしかったです。

次に一年生。一年生は小学校に入ってから、たった四か月ですがひらがなやカタカナ、足し算や引き算などの学習ができるようになりました。あいさつも元気いっぱい、先生はいつも元気をもらっていましたよ。

次に二年生。二年生はじっくりと考えて、落ち着いて生活していました。学習する様子を見てると一年生の時に比べて集中力が高まっているように感じます。学校探検やおもちゃ遊びでは一年生に優しく接していました。野菜の世話も一生懸命で、立派な野菜を育てることができましたね。

次に三年生。三年生は廊下を走らない、スリッパを揃えようなどのポスターを自分たちで作って廊下に貼っていました。そして、走っている子がいれば注意したり、自分の使ったものではないスリッパも揃えている姿が見られました。このように一人一人がルールや決まりを守っていこうとする気持ちが高まっていました。

次に四年生。四年生は気持ちのよい行動がたくさんありました。元気のよい先手のあいさつ、正門に立つてくれる子もいましたね。おかげで吉小のあいさつは今年も素晴らしいです。また、体育館開放をしてくれた体育委員会の子たちに「ありがとうございました」とお礼を言って帰る姿、仮設校舎で落ち葉や雨水などが入りやすかったですがそれに気付くと清掃の時間でなくても綺麗にしてくれる姿が見られました。

次に五年生。五年生はみどりの学校を経験し、互いに助け合い支え合うことの大切さを学びました。初めての委員会活動でも、六年生と協力しながら活動している姿がみられました。先週のことですが帰り道で体調を崩してしまった一年生を引き返して学校まで連れてきてくれたということもありました。来年は最高学年だという自覚が少しずつ育まれているように感じます。

そして、六年生。最高学年として吉浜小学校を盛り立ててくれています。一年生が楽しく学校に通えるように早くから教室に行って一年生の子を迎えてくれました。通学路でくじけそうになっている一年生の手を引いて連れてきてくれたこともたくさんありました。教室に入りにくい一年生を先生が連れていくと、察知して下駄箱まで駆けつけ、「あととは任せてください」と言って一年生の子を連れて行ってくれるということも何度かありました。また、外から講師の先生をお招きしてお話を聞く機会がたくさんありましたが、会が終わった後、誰に言われたわけでもないのに片付けや戸締まりに走る姿がありました。今何をすべきか、自分ができることはないのかそんなことを考え、積極的に行動している姿はさすがです。吉浜小学校の雰囲気を作るのはやはり六年生だとあらためて感じます。

時間の関係でほんの一部分しか紹介できませんが、みなさんは成長し、大きく伸びたこの四か月でした。こうありたいという自分の姿をイメージして、そんな自分に近づけるように願いを込めて学校生活を送れば必ずそんな自分に近づけると先生は信じています。みなさん自身もそう信じて進めるように、今からこんなこと(※)をやってお話を終わりたいと思います。みなさんと次に会うの8月21日の全校出校日です。元気なみなさん、ちょっぴり成長したみなさんと会えることを楽しみにしています。よい夏休みにしてくださいね。

(※お子さんに聞いてください)

長寿命化改修工事に係る引っ越し作業のため例年よりも早い時期での全校集会になりました。私からは上記のような話をさせていただきました。ご家庭でもこの4か月を振り返って子どもたちのがんばりの様子を褒めてあげてください。「結果を褒められた子」と「結果に至る過程を褒められた子」とではこの先、チャレンジしていこうとする気持ちが大きく違っていると聞きますし、そんな実感もあります。よい夏休みにしていただきたいです。

*夏休み中の土曜日、日曜日、夜間や早朝など、教職員が学校にいない時間に、急な連絡の必要が生じましたら高浜市教育委員会(52-1111)へお願いします。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年7月31日 No.37

暑い日が続いています

夏休みに入り、猛暑日が続いていますが、お子さんは元気にはしていますか。パリオリンピックでの日本選手の活躍のニュースが盛りだくさんの中、子どもの水の事故や熱中症のニュースも目にします。子どもたちにとって安心、安全で有意義な夏休みとなるようよろしくお願いいたします。

さて、出校日の前日に、「熱中症**特別**警戒情報（アラート）」が発表された場合、翌日の出校日は取りやめ（中止）となることを「すぐーる」でお知らせしました。ただ、熱中症に対して注意を促す「熱中症警戒情報（アラート）」というものもあり、混同しやすいため本紙面で説明をさせていただきます。

◇熱中症**特別**警戒情報（アラート）

- ・熱中症による人の健康に係る重大な被害が生ずるおそれがある場合に発表される。
- ・具体的には、原則、都道府県内の暑さ指数（WBGT）の情報提供を行っている全ての地点（愛知県の場合は11地点）において、暑さ指数（WBGT）の最高値が35以上となることが予測される場合に発表される。
- ・発表単位は、都道府県。
- ・対象日の前日午後2時に発表される。
- ・通称は「熱中症**特別**警戒アラート」。

※これまでに、全国の全ての暑さ指数情報提供地点において、予測値も実測値も暑さ指数（WBGT）が35以上という状況は一度もなく、熱中症**特別**警戒情報（アラート）も発表されたこともありません。

◇熱中症警戒情報（アラート）

- ・熱中症による人の健康に係る被害が生ずるおそれがある場合に発表される。
- ・具体的には、予報区内の暑さ指数（WBGT）の情報提供を行っているいずれかの地点（愛知県の場合は11地点のうちいずれか）において、暑さ指数（WBGT）の最高値が33以上となることが予測される場合に発表される。
- ・発表単位は、全国を58の地域に区分した予報区です。愛知県の場合は「愛知県」。
- ・対象日の前日午後5時に発表される。
- ・通称は「熱中症警戒アラート」。

◆暑さ指数（WBGT）とは

人体と外気との熱のやり取り（熱収支）に着目し、気温、湿度、日射・輻射、風の要素を基に算出する指標です。

【算出式】

暑さ指数（WBGT）＝0.7×湿球温度＋0.2×黒球温度＋0.1×乾球温度

- ・乾球温度：通常の温度計が示す温度。いわゆる気温のこと。
- ・湿球温度：湿度が低いほど水分の蒸発により気化熱が大きくなることを利用した、空気の湿り具合を示す温度。湿球温度は湿度が高いときに乾球温度に近づき、湿度が低いときに低くなる。
- ・黒球温度：黒色に塗装した中空の銅球で計測した温度。日射や高温化した路面からの輻射熱の強さ等により、黒球温度は高くなる。

一番上の囲み「熱中症**特別**警戒情報（アラート）」が発表された場合に、翌日の出校日がとりやめ（中止）となります。ただ、熱中症警戒情報（アラート）は毎日、発表されています。涼しい環境で過ごす、こまめな水分・塩分補給など、子どもたちはもちろんご家族のみなさんも熱中症対策をなさってください。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年9月3日 No.38

学校に笑顔と歓声が戻ってきました

42日間の楽しかった夏休みが終わりました。夏休み中は、工事の音ばかりでしたが、今日はみなさんの元気いっぱい声が聞こえ、学校に活気が戻ってきました。大きなけがや事故もなく、みなさんがまた学校に来ることができ、とても嬉しく思っています。この夏休みで先生が一番心に残っていることは、「パリオリピック」です。日本の選手が世界を相手に戦う姿に感動しました。この舞台に立つまで、多くの汗、そして涙を流したことでしよう。そんな選手を見ていて、私もがんばらなくちゃという勇気をもらった気がします。

さて、9月になりました。まだまだ暑い日が続いていますが、朝、太陽が昇るのも夏休み前と比べると1時間くらい遅くなっています。8月8日は、「立秋」と言って、今日から秋ですよという日なのです。さて、秋と言えば、「スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、食欲の秋」など、いろいろな言われます。聞いたことがありますか。みなさんにとってはどんな秋でしょうか。先生も考えましたよ。2年生以上のみなさんには昨年度もお話をしました。そうです、「か・き・く・け・こ」の秋です。

「か」は、「考え、伝える秋」です。勉強では、それぞれの学習課題についてしっかり考えます。そして、考えたことを自信をもって周りのみんなに伝えてください。もちろん勉強だけではなく、周りの人、友達や家族や先生、地域の人などの気持ちもしっかり考え、ありがとうを伝えられる優しい子になってください。

「き」は、「聴く力を高める秋」です。聴き上手は話し上手です。こつは友達の考えをよく聴いて、そしてそれを受けて、つなげて話してみてください。前の子の意見をよく聴いていると、自分と同じなのか、ちよつと違うのかということがわかると思います。それを自分の意見を言う前につけるのです。友達の意見を、目と耳と心でよく聴き、「○○さんの意見と同じで（付け加えて）」「○○さんの考えと少し違って」という発言の仕方を練習してほしいと思います。

「く」は、「苦しさを乗り越える秋」です。学校は楽しいところではあるけれど、歯を食いしばって涙をこらえて頑張る経験をするところでもあると思っています。「勉強が分からない、学校に行きたくない、友達とけんかになってしまった」など、誰にでも苦しく感じる時があるものです。そういった時に、逃げないで解決しようと努力できるみなさんであってほしいです。でも自分一人ではどうしても乗り越えられないこともあるかもしれません。そんな時は、周りの友達や先生、家族のみなさんに頼ったっていいんですよ。降り続いた雨も必ずやみ、太陽が輝く日がきます。苦しさを乗り越えたその向こうにはきっと、今よりももっと成長したみなさんがいるはずですよ。

「け」は、「健康の秋」です。まだまだ暑い日が続きます。早寝・早起き・朝ご飯を心がけ、病気はもちろん事故やけがにも注意して学校生活を送りましょう。

「こ」は、「困っている人に手を差し伸べる秋」です。友達に手を差し伸べることでできる人は、友達からも手を差し伸べてもらえる人です。友達に優しくすると、それはいつか自分の所に戻ってくるものです。みんなで助け合って、支え合っていてくださいね。

これから冬休みまで、コパンでの水泳の授業、修学旅行や遠足など、楽しい行事もたくさんあります。充実した日々を送りましょうね。

台風10号（その後、熱帯低気圧になりました）の影響により、2日の天候も心配されましたが朝から晴れて、子どもたちの久しぶりの登校を後押ししてくれたことと思います。夏休みが終わり、もうすぐ今年度の折り返しとなります。ご家庭でも子どもたちの今年1年の目標を振り返っていただき、達成の様子やこれからの方向性を話題にしていただけるとうれしく思います。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年9月6日 No.39

長寿命化大規模改修工事



長寿命化大規模改修工事の進捗状況です

来客用玄関入り口周辺の外構及び内装工事、南校舎にエレベーターが設置されました。また、北校舎南側の外装工事、北校舎3階の音楽室、4年生の教室及び廊下・手洗い場・トイレが完成しました。4年生は夏休み前に仮設校舎から北校舎4階に移りましたが、「すごくきれい！」など、喜びの声がたくさん聞かれました。木の香りが感じられ、リラックスできそうな空間になっています。

続いて南校舎西側の階段が整備されました。さらに、中央昇降口の外装及び内装工事、靴箱や傘立ても新しいものが設置されました。

最後に、中庭に「給食棟」が完成しました。これまでの給食室の改修ではなく、新しい場所に新たに建てられました。今後、古い給食室は取り壊しになります。夏休み明け9月からはここで調理した給食をいただいています。

長寿命化大規模改修工事は来年度いっぱい（令和8年3月）続きます。まだまだ時間がかかり、都度、これまでの生活や動線等が変更になることもあろうかと思いますが、子どもたちの安心、安全な学校生活を第一に考えていきます。工事の様子については定期的にお知らせします。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年9月10日 No.40

9月の黒板イラスト



掲示委員会により今月のイラストが描かれました。中秋の名月、お月見をするうさぎ。9月らしいすてきなイラストです。私が見たのは下の写真で、すでに完成しているように思っていました。しかし、それから数日、放課に作業をしている姿がみられました。今月担当の村田さん、古橋さんは、「今回はとことんこだわりたいので、まだ完成ではありません」と話して作業をしていました。2人の手（手のひら）はチョークだらけで、こんなになってしまうものかと思うくらいでしたが、よく見ていると、チョークで色を付けた部分を手のひらで拭ったり、こすったりしてぼかすような方法を取りながら輝く星や夜空の雰囲気をつくっているのです。こうしてできあがったのが上の写真、こだわりがいっぱい詰まったイラストになりました。写真（色や明るさの加工はしていません、撮影モードも同様の撮り方です）で見ても違いがよく分かります。学校に足を運ぶ機会がありましたら見てください。